

第
6
章

附
属
资
料

1 計画策定の経過

年月日	審議会	審議内容等
平成15年度 平成15年11月17日	第1回流山市福祉施策審議会	・策定方針について
平成16年1月29日	第2回流山市福祉施策審議会	(1) 策定方針について (2) 策定スケジュールについて (3) アンケート調査について
平成16年度 4月27日	第1回流山市次世代育成支援行動 計画策定部会	(1) 策定方針について (2) 策定スケジュールについて (3) 流山市の子どもと子育てを取り 巻く環境について
5月25日	第1回流山市次世代育成支援行動 計画策定協議会	(1) 策定方針について (2) 策定スケジュールについて (3) 流山市の子どもと子育てを取り 巻く現状について
6月17日	第2回流山市次世代育成支援行動 計画策定部会（子育て支援部会、 まちづくり部会）	・次世代育成支援に係る施策事業の現 状と課題について
6月23日	第2回流山市次世代育成支援行動 計画策定協議会	・次世代育成支援に係る施策事業の現 状と課題について
7月13日	第1回流山市保健福祉諸計画策定 委員会	(1) 流山市子どもと子育てを取り巻 く現状について (2) 次世代育成支援に係る施策事業 の現状と課題について
7月15日	第1回流山市福祉施策審議会	(1) 流山市子どもと子育てを取り巻 く現状について (2) 次世代育成支援に係る施策事業 の現状と課題について
8月5日	第3回流山市次世代育成支援行動 計画策定部会（子育て支援部会、 まちづくり部会）	・次世代育成支援に係る計画素案（基 本理念・基本目標・施策体系）につ いて
8月9日	第3回流山市次世代育成支援行動 計画策定協議会	・次世代育成支援に係る計画素案（基 本理念・基本目標・施策体系）につ いて
8月18日	第2回流山市保健福祉諸計画策定 委員会	・次世代育成支援行動計画の計画素案 （基本理念・基本目標・施策体系） について
8月23日	第2回流山市福祉施策審議会	・次世代育成支援行動計画の計画素案 （基本理念・基本目標・施策体系） について

年月日	審議会	審議内容等
10月5日	流山市次世代育成支援行動計画策定協議会臨時会	・タウンミーティングについて
10月20日	第4回流山市次世代育成支援行動計画策定部会（子育て支援部会、まちづくり部会）	・次世代育成支援に係る計画原案（具体的事業）について
10月23日	流山市次世代育成支援行動計画策定タウンミーティング	・具体的施策等への意見
10月24日	流山市次世代育成支援行動計画策定タウンミーティング	・具体的施策等への意見
10月29日	第4回流山市次世代育成支援行動計画策定協議会	・次世代育成支援に係る計画原案（具体的事業）について
10月30日 午前	流山市次世代育成支援行動計画策定タウンミーティング	・具体的施策等への意見
10月30日 午後	流山市次世代育成支援行動計画策定タウンミーティング	・具体的施策等への意見
11月22日	第5回流山市次世代育成支援行動計画策定部会 まちづくり部会	・次世代育成支援に係る計画原案（具体的事業）について
11月24日	第5回流山市次世代育成支援行動計画策定部会 子育て部会	・次世代育成支援に係る計画原案（具体的事業）について
12月7日	第5回流山市次世代育成支援行動計画策定協議会	・次世代育成支援に係る計画原案（具体的事業）について
12月14日	第3回流山市保健福祉諸計画策定委員会	・次世代育成支援行動計画の施策展開について
12月22日	第4回流山市福祉施策審議会	・次世代育成支援行動計画の施策展開について
平成17年1月19日	第6回流山市次世代育成支援行動計画策定部会（子育て支援部会、まちづくり部会）	（1）重点課題と重点対応事業について （2）推進体制について
1月26日	第6回流山市次世代育成支援行動計画策定協議会	（1）計画全体について （2）目標事業量について （3）推進体制について
2月14日	第4回流山市保健福祉諸計画策定委員会	・「次世代育成支援行動計画」の重点プロジェクト、重点対応事業及び推進体制について
2月21日	第5回流山市福祉施策審議会	（1）重点プロジェクト及び重点対応事業について （2）推進体制について
3月8日	第7回流山市次世代育成支援行動計画策定協議会	・次世代育成支援行動計画の素案について
3月17日	第5回流山市福祉施策審議会	・次世代育成支援行動計画の答申について

2 流山市福祉施策審議会委員

は会長、 は副会長

委嘱区分	氏 名	役 職 名
福祉サービスの提供を受ける者を代表する者	とみざわ きよし 富沢 清	流山市老人クラブ連合会会長
	くすもと こうじ 楠本 浩二	流山市障害者団体連絡協議会代表
	さいとう まきえ 齋藤 巻江	流山市保育園父母会連絡会副会長
	みね としこ 三根 稔子	介護保険制度を利用する者の代表
ボランティア団体を代表する者	よねやま こうへい 米山 孝平	流山ユー・アイネット理事代表
	ひしぬま みえ 菱沼 美枝	八ツ手友の会代表
社会福祉法人の役員又は職員	やまざき ひでお 山崎 秀雄	流山市社会福祉協議会会長
	わち よしえ 和地 由枝	流山市民間保育所協議会 (松の実保育園長)
	はなのい もとひさ 花野井 源壽	社会福祉法人まほろばの里理事長
	なか のぼる 中 登	社会福祉法人豊珠会(ケアハウスながれやま八幡苑施設長)
民生委員(児童委員)	いとい たえこ 糸井 妙子	流山市民生児童委員協議会連合会副会長
医師会を代表する者	さとう としなお 佐藤 憲尚	流山市医師会会長
歯科医師会を代表する者	かめた けん 亀田 健	流山市歯科医師会副会長
学識経験を有する者	いしざき とみえ 石崎 富江	元東京都福祉局長
関係行政機関の職員	ほし じゅんいち 星 淳一	柏健康福祉センター副センター長
	のぐち やすひろ 野口 泰弘	柏児童相談所次長
市民を代表する者	ふじた よしひこ 藤田 吉彦	流山市民
	こんどう のりこ 近藤 規子	流山市民

3 流山市次世代育成支援行動計画策定協議会委員

委員構成	フリ ガナ	は会長、 は副会長
	氏 名	団体等の名称及び役職
1 サービスの提供を受ける者	きよた たくお 清田 卓夫	流山市保育園父母会連絡会会長
	たかはし いわお 高橋 岩雄	流山市PTA連絡協議会会長
	えんどう たけこ 遠藤 武子	流山市学童保育連絡協議会会長
	さいとう えみこ 齋藤 恵美子	つばさ学園親の会会長
2 サービスを提供する者	みやわき かずこ 宮脇 和子	流山市民間保育所協議会委員（西平井保育園長）
	おかもと てつや 岡本 哲哉	流山私立幼稚園協会総務(平和台幼稚園教頭)
	たかはし えいきち 高橋 英吉	社会福祉法人まほろばの里「つつじ園」施設長
	さかい いちこ 酒井 市子	流山市ファミリー・サポート・センター提供会員
3 子どもの育成に関わる者	わたなべ まさみ 渡辺 雅美	流山市青少年相談員連絡協議会会長
	すなお ゆみこ 砂尾 由美子	流山市子ども会育成者連絡協議会会計
	かしむら あいこ 榎村 あい子	流山市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会会長
	はるき すみえ 春貴 澄枝	流山市健康づくり推進員協議会副会長
4 NPO・ボランティアを代表する者	ひだか まちこ 日高 真智子	NPO法人子どもの教育・生活支援アニー基金プロジェクト代表理事
	きじま まりこ 貫島 真理子	人形劇ピッコロ代表
5 地域福祉に関わる者	さかもと ヒロ子 坂本 ヒロ子	流山市社会福祉協議会・北地区社会福祉協議会評議員
	かわむら としこ 川村 敏子	流山市民生児童委員協議会連合会主任児童委員連絡会代表

4 流山市保健福祉諸計画策定委員会委員

	は会長
職 名	氏 名
保健福祉部長	海老原 信一
高齢者支援課長	市川 充宏
子育て支援課長	鈴木 洋子
保健推進課長	沼沢 輝義
総務課長	鶴田 栄
コミュニティ課長	松川 修
都市計画課長	高市 豊勝
道路建設課長	鈴木 亥祐
生涯学習課長	渋谷 利一
職 名	氏 名
社会福祉課長	海老原 廣雄
障害者支援課長	豊島 純一
保育課長	山口 守
企画政策課長	石井 一
財政課長	鈴木 啓泰
商工課長	福田 良恵
都市整備課長	阿曾 弘
学校教育課長	後田 博美
予防課長	石塚 正夫

5 流山市次世代育成支援行動計画策定部会委員

は会長、 は副会長

(1) まちづくり部会

課名	職	氏名
秘書広報課	課長補佐	直井英樹
企画政策課	課長補佐	遠藤幹夫
行政改革推進課	課長補佐	栗田 徹
総務課	課長補佐	小林 博
人事課	課長補佐	友金 肇
財政課	課長補佐	菅原 治
コミュニティ課	室長	小野寺孝史
生活安全課	係長	市村克明
商工課	係長	秋元弘之
都市計画課	課長補佐	石野一男
建築住宅課	係長	浜野良一
都市整備課	課長補佐	大作俊夫
公園緑地課	係長	細川清和
道路建設課	主査	相田正夫
社会福祉課	課長補佐	山口 隆
子育て支援課	課長補佐	鈴木キヨ子
保育課	課長補佐	伊藤和枝

(2) 子育て支援部会

課名	職	氏名
教育総務課	課長補佐	佐藤宣治
学校教育課	課長補佐	齋藤 實
指導課	課長補佐	眉山俊裕
生涯学習課	課長補佐	樋口邦光
青少年課	係長	佐瀬正博
スポーツ振興課	主査	佐々木晴男
公民館	次長	豊島和夫
図書館	次長	若沢啓次
博物館	次長	川根正教
社会福祉課	課長補佐	山口 隆
高齢者支援課	係長	豊田和彦
障害者支援課	園長	日下部民子
子育て支援課	課長補佐	鈴木キヨ子
保育課	課長補佐	伊藤和枝
保健推進課	課長補佐	小宮光江

6 行動計画策定指針

(次世代育成支援対策推進法第7条第1項の規定に基づく告示)

策定に関する基本的な事項

1 計画策定にあたっての基本的な視点

子どもの視点、次代の親づくりという視点、サービス利用者の視点、社会全体による支援の視点、すべての子どもと家庭への支援の視点、地域における社会資源の効果的な活用の視点、サービスの質の視点、地域特性の視点

2 必要とされる手続

- ・サービスの量的・質的なニーズを把握するため、市町村はサービス対象者に対するニーズ調査を実施。
- ・説明会の開催等により住民の意見を反映させるとともに、策定した計画を公表。

3 策定の時期等

- ・5年を1期とした計画を、平成16年度中に策定し、5年後に見直し。

4 実施状況の点検及び推進体制

- ・各年度において実施状況を把握、点検しつつ、実施状況を公表。

内容に関する事項

1 地域における子育ての支援

- ・児童福祉法に規定する子育て支援事業をはじめとする地域における子育て支援サービスの充実
居宅における支援、短期預かり支援、相談・交流支援、子育て支援コーディネート
- ・保育計画等に基づく保育所受入れ児童数の計画的な拡充等の保育サービスの充実
- ・地域における子育て支援のネットワークづくり
- ・児童館、公民館等を活用した児童の居場所づくりなど、児童の健全育成の取り組みの推進
- ・地域の高齢者が参画した世代間交流の推進、余裕教室や商店街の空き店舗等を活用した子育て支援

2 母性並びに乳児及び幼児等の健康への確保及び増進

- ・乳幼児健診の場を活用した親への相談指導等の実施、「いいお産」の適切な普及、妊産婦に対する相談支援の充実など、子どもや母親の健康の確保
- ・発達段階に応じた食に関する学習の機会や食事づくり等の体験活動を進めるなど、食育の推進
- ・性に関する健全な意識の涵養や正しい知識の普及など、思春期保健対策の充

実

- ・小児医療の充実、小児慢性特定疾患治療研究事業の推進、不妊慢性特定疾患治療研究事業の推進、不妊治療対策の推進
- 3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備
- ・子どもを生き育てることの意義に関する教育・啓発の推進
 - ・家庭を築き、子どもを生き育てたい男女の希望の実現に資する地域社会の環境整備の推進
 - ・中・高校生等が子育ての意義や大切さを理解できるよう、乳幼児とふれあう機会を拡充
 - ・不安定就労若年者（フリーター）等に対する意識啓発や職業訓練などの実施
 - ・確かな学力の向上、豊かな心や健やかな体の育成、信頼される学校づくり、幼児教育の充実など、子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備
 - ・発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会・情報の提供、子育て経験者等の「子育てサポーターの養成・配置など、家庭教育への支援の充実
 - ・自然環境等を活用した子どもの多様な体験活動の機会の充実など、地域の教育力の向上
 - ・子どもを取り巻く有害環境対策の推進
- 4 子育てを支援する生活環境の整備
- ・良質なファミリー向け賃貸住宅の供給支援など、子育てを支援する広くゆとりある住宅の確保
 - ・公共賃貸住宅等と子育て支援施設の一体的整備など、良好な居住環境の確保
 - ・子ども等が安全・安心に通行することができる道路交通環境の整備
 - ・公共施設等における「子育てバリアフリー」の推進
 - ・子どもが犯罪等の被害に遭わないための安全・安心まちづくりの推進
- 5 職業生活と家庭生活との両立の推進
- ・多様な働き方の実現、男性を含めた働き方の見直し等を図るための広報・啓発等の推進
- 6 子ども等の安全の確保
- ・子どもを交通事故から守るための交通安全教育の推進、チャイルドシートの正しい使用の徹底
 - ・子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進
 - ・犯罪、いじめ等により被害を受けた子どもの立ち直り支援
- 7 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進
- ・児童虐待防止対策の充実
 - ・母子家庭等の自立支援の推進
 - ・障害児施策の充実

7 答 申

平成17年 3月17日

流山市長 井崎 義治 様

流山市福祉施策審議会
会長 米山 孝平

答 申 書

平成16年1月29日付け、流社第229号で諮問のあった次世代育成支援地域行動計画の策定について審議した結果、「流山市次世代育成支援行動計画」を成案とすることを了承し、答申といたします。

なお、本計画の推進にあたり、下記の点に留意されたく付帯意見を添えます。

記

- 1 地域社会にある福祉資源のネットワークを構築して、協働というフットワークによる地域福祉を推進されたい。
- 2 施策は、毎年評価をすることが重要であり、1年ごとに進捗状況を確認しながら推進されたい。
- 3 積極的な次世代育成支援施策の広報活動を展開されたい。
- 4 つくばエクスプレスの沿線整備による保育需要等に対応するため、必要な場合は計画の期間中においても計画の見直しをされたい。

